

| | |
|-----------|------------|
| 学 校 名 | 練馬区立北大泉幼稚園 |
| コーディネーター数 | 1人 |
| ボランティア数 | 22人 |

活動の概要

園のニーズに沿った支援活動協力者の招致とその活動の調整

1：ゲストティーチャーによる指導

移動動物園

園内畑での農業体験

伝統文化である餅つき実演

2：校外学習時の引率補助

3：読書活動支援

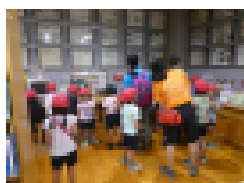
絵本の読み聞かせや手遊び歌などによる遊びの指導

4：近隣施設との地域連携事業

区立図書館への訪問（稲荷山図書館での休館日図書館見学）

区立図書館からの出張授業（稲荷山図書館によるカブトムシ飼育指導）

自然体験施設での園外保育（中里郷土の森での自然体験プログラム）



コーディネーターの役割

園の求める支援内容を把握し、ニーズに沿った協力者の確保及び配置を含む統括管理を行う。

修了児保護者による幼稚園応援団・近隣施設・地域ボランティアと連携し情報を共有、必要に応じた支援を提供できるよう努める。

活動上の工夫や配慮等

近隣施設との連携事業では、園の保育方針と園児の普段の様子を伝えた上で打ち合わせを行うことで、より園に合った形でのプログラムの提供を受けられた。また、後日施設と相互にフィードバックを提出し合うことで次年度実施事業の内容向上につなげた。

応援団・近隣ボランティアの方々が気持ちよく活動し、継続して参加頂けるようヒアリングを頻繁に行った。

活動の成果や感想（実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など）

新たな企画として近隣施設との連携事業を提案。在園児に新しい体験をしてもらうと共に、近隣施設の存在を周知し連携を強いものとした。

・稲荷山図書館における休館日の見学では、ブックポスの裏側・カウンター業務の流れ・館内で飼育している虫とのふれあいなど、普段見ることのない視点での図書館に園児たちは強い刺激を受けた。その結果、後日の再来館も見られ、園児の図書館利用の向上につながった。

・中里郷土の森での自然体験プログラムも大変好評で、その後親子での来訪が増え施設周知にもつながり、より地域との連携を深める結果となった。